

5号機 原子炉建屋1階における自動火災報知設備の作動(非火災報)について (続報)

平成 18 年 8 月 22 日

◆本日お知らせする内容

その後の状況	8月21日に点検を実施した結果、当該感知器の取付け部に結露水が付着したことで、自動火災報知設備が作動したと特定しました。 感知器本体および感知器の取付け部の取替え及び伝送回路の点検を行い、自動火災報知設備を通常の状態に復旧しました。
--------	---

◆これまでにお知らせした内容

(平成18年8月21日お知らせ済み)

発生号機	5号機 (停止中) :改良型沸騰水型、定格電気出力138万キロワット
発生年月日	平成18年8月20日
発生時の状況	平成18年8月20日午後2時03分、原子炉建屋1階(放射線管理区域外)において、自動火災報知設備が作動しました。 直ちに現場の確認を行い、火災ではないことを確認しました。
原因	当該感知器から監視盤に信号を伝送する回路に故障が発生していると推定されます。
対策	当該感知器を取り替えるとともに、伝送回路の点検を実施します。
お知らせ基準	「表2-16」に該当します。

以上